

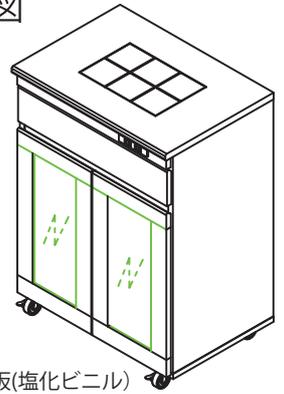
この度は、当製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

◇正しく安全にご使用して頂く為に、この説明書をよくお読み頂いた上で組み立て、ご使用下さい。

◇また、いつまでもご覧いただけるよう大切に保管して頂きますよう、お願い致します。

- ◎組み立てや設置の際は、安定した平らな場所です必ず行って下さい。
- ◎壁や床などを傷付けないように、布や梱包の段ボールを敷いて下さい。
- ◎不安定な場所に設置しないで下さい。
- ◎本体にのったり、踏み台代わりにしたり、座ったり、急激な力を加えないで下さい。
- ◎組み立てや設置の際は、小さなお子さまを周囲に近付けないようにして下さい。
- ◎高温多湿な場所、直射日光が当たる場所、火気やストーブのそばでは使用しないで下さい。
- ◎お子様がのったり、ぶら下がったり、遊ばないように注意して下さい。
- ◎分解や改造はしないで下さい。
- ◎本来の用途以外では使用しないで下さい。
- ◎床面がフローリングや畳等の場合、傷が付かないように注意して下さい。
- ◎キャスター付きの商品の場合、キャスターのストッパーを解除してから本体を持って移動して下さい。
- ◎天板のタイル部分以外に熱いものをのせないで下さい。
- ◎扉、引き出し等で、手や指等を挟まないように注意して下さい。
- ◎移動の際は、ひきずらないようにし、収納している物を取り除いてから本体をしっかり持って移動して下さい。
- ◎表面は水気の多い布等でふかないで下さい。
また、クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油等は使用しないで下さい。
- お手入れ方法及び点検
薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って拭いた後、乾いた布で水分をふき取って下さい。
ネジは定期的に点検し、ゆるんでいた場合はしっかり締め直してください。(目安は1か月に1度です)

完成図



《品質表示》

商品サイズ:

外寸:

幅: 約602mm

奥行: 約425mm

高さ: 約850mm

主材:

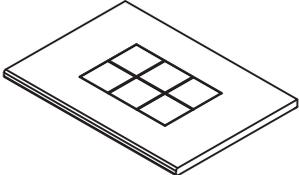
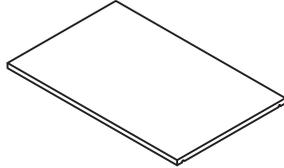
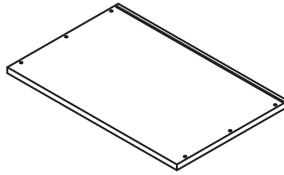
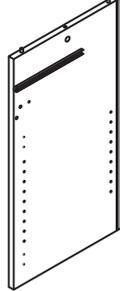
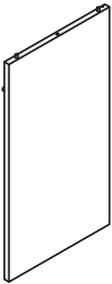
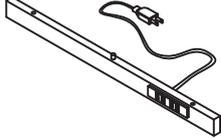
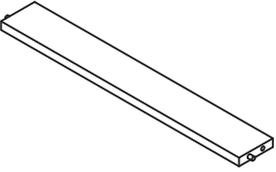
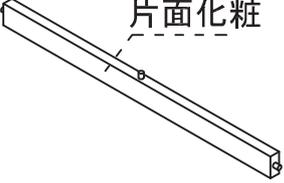
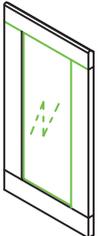
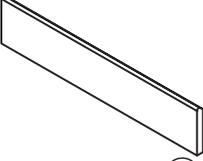
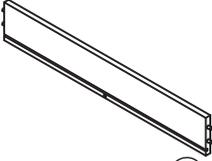
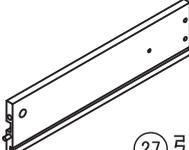
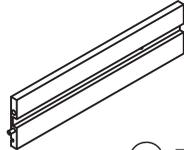
本体: 合成樹脂化粧繊維板(塩化ビニル)
プリント紙化粧繊維板・タイル・格子ガラス

輸入販売元: 株式会社宮武製作所

所在地: 大阪市東住吉区桑津1-23-13

中国製

部品一覧 部材、部品が揃っているか確認し、順番通りに組み立てて下さい。

 ① 天板 x1	 ② 可動棚 x2	 ③ 地板 x1	 ④ 左側板 x1
 ⑤ 右側板 x1	 ⑥ 左背板 x1	 ⑦ 右背板 x1	 ⑧ 補強板(前) x1
 ⑨ 補強板(後) x1	 片面化粧 ⑩ 飾り板 x1	 ⑪ 左扉 x1	 ⑫ 右扉 x1
 ⑮ 引出前板 x1	 ⑯ 引出後板 x1	 ⑰ 引出左側板 x1	 ⑱ 引出右側板 x1
 片面化粧 ⑲ 引出底板 x1	 ⑳ 引出補強板 x1		

A ネジ(大) 6本	B 小ネジ 32本+予備2本	C 揺れ防止具用ネジ 8本	D 揺れ防止具 8個	E ボンド 1個	F カムロック(小) 2個 長さ：30mm	
G カムロック受け(大) 6個	H クッション 4枚	I 金ダボ 8個	J キャスター 2個	K キャスター 2個 (ストッパー付き)	L カムロック(大) 4個 長さ：45mm	
M カムロック 2個	N ジョイナー 1本	O スライド蝶番 4個	P 引き出しストッパー 2個	Q カムロック (小) 2個 銀色です。	R コードストッパー用ネジ 1本	S コードストッパー 1個

本体の組み立て

1 ⑨補強板(後)に⑩飾り板を取り付けて下さい。
⑨の箇所にボンドを入れて下さい。

※プリントされていない方が内側です。

※木ダボ穴へのボンドの入れ方

- 敷物を敷いてから作業します
- ボンドはダボ穴の側面に適量塗りつけてください。穴が貫通している場合は木ダボに塗りつけます。
- 【通常のダボ穴】
- 【貫通しているダボ穴】

2 ④左側板にLカムロック(大)を取り付けて下さい。

④の箇所にボンドを入れて下さい。(合計2箇所)

カムロックの取り付け方

板に取り付ける際必ず垂直、水平にねじ込んで下さい。

根本まで確実にねじ込んで下さい。締め込みがゆるくなっていると組み上げた際に隙間の発生の原因となります。

3 ④左側板に下記図のように⑩飾り板を取り付けた⑨補強板(後)を差し込み、穴にGカムロック受(大)を入れ、しっかり回して下さい。

カムロックの取り付け方は下記図を参照して下さい

● ご注意 ●

カムロック(受け)を差し込む時は、△印の間にカムロック(鍵)が入るように、プラスドライバーを使って向けて下さい。

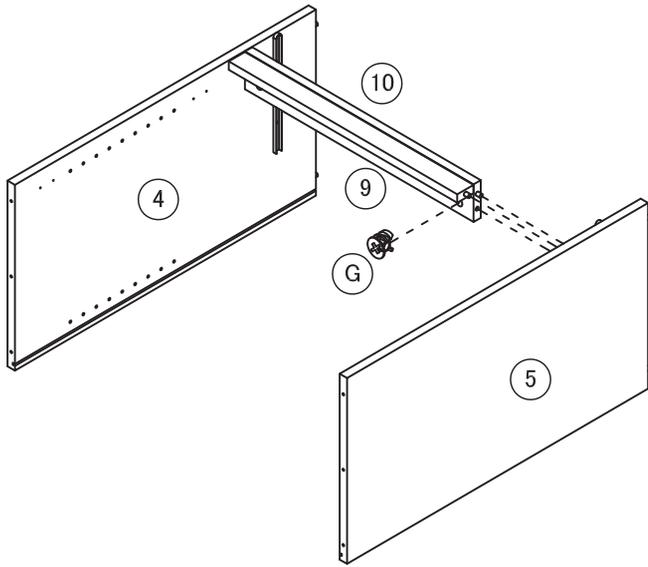
印が右にくるように回して、カムロック(受け)が止まる最後まできつく回して下さい。

★お願い★
最後までカムロックを回すことで、使用中に緩みにくくなりますが、組立式ですので、定期的な各部ボルトの点検をお願い致します。

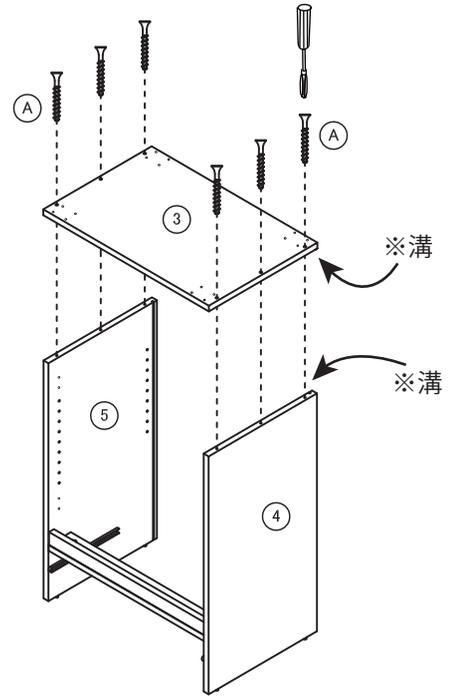
4 ⑤右側板にLカムロック(大)を取り付けて下さい。

⑤の箇所にボンドを入れて下さい。(合計2箇所)

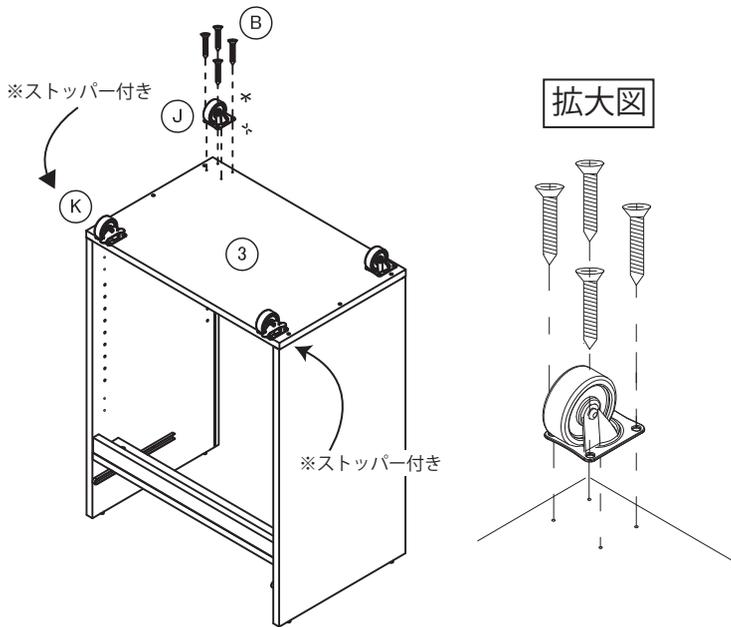
5 下記図のように、④左側板と⑤右側板を取り付けて下さい。
穴にGカムロック受(大)を差し込み
しっかり回して下さい。



6 ③地板を A ネジ (大) で取り付けて下さい。

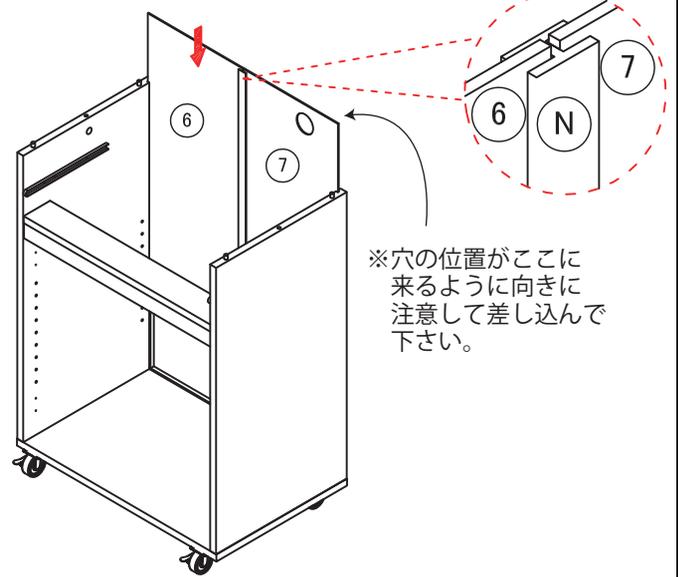


7 ③地板に K ストッパー付きキャスター 及び J キャスターを B 小ネジで取り付けて下さい。

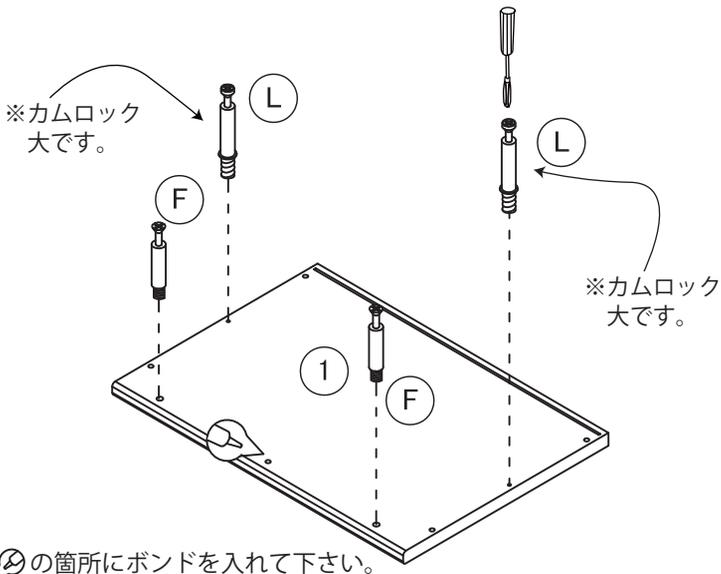


8 ⑥左背板及び⑦右背板を N ジョイナーを使い溝に沿って差し込んで下さい。

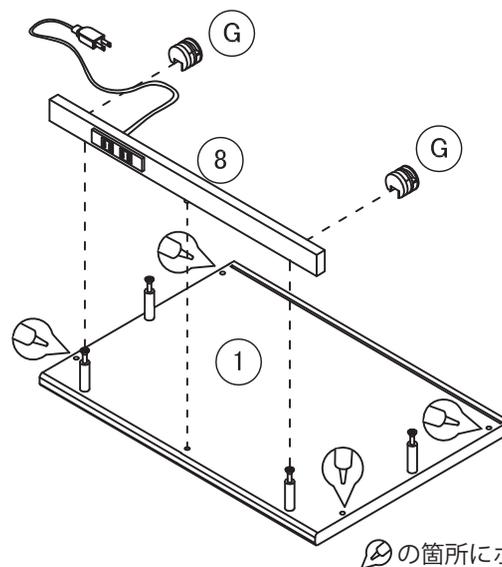
* 背板と背板の間にジョイナーを差込んで下さい。



9 ①天板に F カムロック (小) 及び L カムロック (大) を取り付けて下さい。



10 ①天板に⑧補強板を下記図のように差し込み
穴に G カムロック受を入れてしっかり回して下さい。



(合計 4箇所)

の箇所にボンドを入れて下さい。

11 ①天板にSコード固定具をR小ネジで取り付けて下さい。

※コンセントコードを挟みこんでからネジで止めて下さい。

12 ①天板を本体に取り付けGカムロックを穴に差し込みしっかり回して下さい。

1 棚受けダボをお好みの高さの穴に差し込み、2 可動棚を取り付けて下さい。

※コンセントコードはこの穴から外側に出して下さい。

取り付け方
棚ダボはお好みの高さにそろえて取り付ける
切欠き(4ヵ所)
① (各4ヵ所)

13 ①左扉及び②右扉にOスライド蝶番をB小ネジで下記図のように取り付けて下さい。

*扉②も同じように取付けて下さい。

14 ①左扉及び②右扉をB小ネジを使用し下記図のように本体に取り付けて下さい。

*扉②も同じように取付けて下さい。

■ スライドチョウバンの調節について

スライドチョウバンを調節することで扉の位置を調節することができます。

<調節に必要な道具>
■ プラスドライバー

本体側 扉側

※スライドチョウバンの形状は商品により若干異なる場合がございます。

【扉の左右のかぶせ量調節】	【扉の前後調節】	【扉の上下調節】
<p>ネジAを右に回すと扉が内側に移動します。逆に左に回すと扉が外側に移動します。</p>	<p>ネジBを左に回して緩め、扉の前後を正しい位置に合わせます。そしてネジBを右に回して固定します。</p>	<p>ネジCを左に回して緩め、扉の上下を正しい位置に合わせます。そしてネジCを右に回して固定します。</p>

※スライドチョウバンによっては、上下調節できないものもございます。

15 ⑳引き出し前板にQカムロック(小)を取り付けて下さい。

㉒の箇所にもンドを入れて下さい。(合計3箇所)

Q ※銀色

Q ※銀色

25

16 ㉔引出後板に㉗引出左側板㉘引出右側板及び㉓引出補強板を下記図のように取り付けて下さい。

27

26

30

28

E

E

E

E

E

溝

溝

溝

※ ㉒の箇所にもンドを入れて下さい。(合計5箇所)

17 ㉑引出底板を溝に沿って差し込んで下さい。

29

プリントされている方が上になります。

18 ㉕引出前板を下記図のように取り付け、Mカムロック(小)を穴に差し込みしっかりと回して下さい。

27

M

25

28

19 P引き出しストッパーを下記図のように引き出し側板の穴に差し込んで下さい。

※引き出しを3分の1ほど中に入れて後にストッパーを差し込んで下さい。

P

25

20 最後に本体裏側の右四隅、左四隅にD揺れ防止具をC揺れ防止具用ネジを使用し取り付けて下さい。

C

D

*他の揺れ防止具も同じように取付けて下さい。

揺れ防止具は、背板と他の部材(天板、棚板、底板など)の間に取付けてください。

揺れ防止具

揺れ防止具が差し込みにくい場合は、ドライバーなどで押し込んでください。